

# 藍住町 議会だより

第69号

平成24年5月25日

発行 藍住町議会

編集 議会だより編集委員会

徳島県板野郡藍住町奥野

字矢上前 52-1

TEL (088)637-3127

FAX (088)637-3156

<http://www.town.aizumi.tokushima.jp>



## 目次

議会の新構成 .....	P. 2～3
3月定例会 .....	P. 4
平成24年度一般会計・特別会計当初予算 .....	P. 5
一般質問 ～町政のここが聞きたい～ .....	P. 7～10
常任委員会報告 .....	P. 11～12
わたしの一言・議会のうごき .....	P. 14



バラ園

# 議会の新構成

任期満了に伴う町議会議員選挙が2月12日に行われ、新たな議員16人が選ばれました。任期は平成24年2月29日から平成28年2月28日までの4年間です。  
 改選後、初の臨時議会が2月29日に招集され、議会の構成が決まりました。

## 第37代議長 江西博文氏 第35代副議長 西川良夫氏に



議長 江西 博文



副議長 西川 良夫

### 議長就任のごあいさつ

議会議長 江西 博文

2月12日に執行された任期満了による町議会議員選挙において、新たに議員が選出されました。町民の負託に応えるべく議会活動に意欲的に取り組んでまいります。

さて、2月29日の議会臨時会において、正副議長、委員会構成等が決定し、第37代議長に就任させていただくことになりました。誠に光栄に存じますとともに、責任の重さに身の引き締まる思いでございます。

地方自治体を取り巻く環境は、長引く景気低迷により財政状況は依然として厳しく、藍住町においても同様に厳しい財政環境の中ではありますが、防災対策をはじめ、少子高齢化への対応、教育、福祉の充実、生活環境の整備など、多くの課題に取り組んでいかなければなりません。

藍住町議会では、近年議員の不祥事が続いており、今後は信頼される議会活動に努めてまいりたいと思っております。

町民の皆様から負託を受けた議会といたしましては、皆様の声を十分に受け止め、藍住町発展のためにお一層努力してまいります。また、積極的な議会の情報公開に努め、開かれた議会、常に改革を推進する議会を目指して取り組んでまいりますので、なお一層の御理解、御協力を賜りますようお願い申し上げます、就任のごあいさついたします。

\*\*\*\*\*

### 常任委員会

#### 総務文教常任委員会

- 委員長 矢部 秀行
- 副委員長 佐野 慶一
- 委員 西岡 恵子
- 委員 小堀 克夫
- 委員 古川 義夫
- 委員 小川 幸英

#### 建設産業常任委員会

- 委員長 平石 賢治
- 副委員長 濱 真吉
- 委員 喜田 修
- 委員 森 志郎
- 委員 江西 博文

#### 厚生常任委員会

- 委員長 奥村 晴明
- 副委員長 東條 義和
- 委員 林 茂
- 委員 永濱 茂樹
- 委員 西川 良夫

### 特別委員会

#### 防災対策特別委員会

- 委員長 古川 義夫
- 副委員長 濱 真吉
- 委員 喜田 修
- 委員 東條 義和
- 委員 平石 賢治
- 委員 小川 幸英
- 委員 林 茂
- 委員 奥村 晴明
- 委員 佐野 慶一

#### 議会だより編集委員会

- 委員長 矢部 秀行
- 副委員長 東條 義和
- 委員 西岡 恵子
- 委員 永濱 茂樹
- 委員 森 志郎





常設委員会

議会運営委員会

委員長 永濱 茂樹  
副委員長 小堀 克夫

委員 喜田 修

委員 矢部 秀行

委員 平石 賢治

委員 奥村 晴明

一部事務組合等  
議会議員

板野東部消防組合議会

古川 義夫  
永濱 茂樹

板野西部青少年補導  
センター組合議会

江西 博文  
西川 良夫

徳島県後期高齢者  
医療広域連合議会

西川 良夫

監査委員

議員の中から選出  
される監査委員

森 志郎

平石賢治議員  
建産委員長・  
議運委員を辞任

(敬称略)

4月6日、平石議員から  
建設産業常任委員長・議会  
運営委員会委員の辞任願が  
提出され、許可されまし  
た。

後任に  
森志郎議員

4月6日、建設産業常任  
委員会が開かれ、委員長に  
森志郎議員が選任されまし  
た。また、議長により議会  
運営委員会委員に指名され  
ました。

常任委員会の顔ぶれ 平成24年4月6日変更後

総務文教常任委員会



委員長 矢部 秀行



副委員長 佐野 慶一



委員 西岡 恵子



委員 小堀 克夫



委員 古川 義夫



委員 小川 幸英

建設産業常任委員会



委員長 森 志郎



副委員長 濱 眞吉



委員 喜田 修



委員 平石 賢治



委員 江西 博文

厚生常任委員会



委員長 奥村 晴明



副委員長 東條 義和



委員 林 茂



委員 永濱 茂樹



委員 西川 良夫

# 3月定例会

3月議会定例会が3月8日から23日までの16日間の会期で開会され、下記の議案について審議しました。

石川町長は平成24年度の所信表明を行いました。詳細については広報あいずみ4月号に掲載しています。

## 町長提案

- 平成23年度藍住町一般会計補正予算……………原案可決
- 平成23年度藍住町特別会計（国民健康保険事業）補正予算……………原案可決
- 平成23年度藍住町特別会計（介護保険事業）補正予算……………原案可決
- 平成23年度藍住町特別会計（後期高齢者医療事業）補正予算……………原案可決
- 平成23年度藍住町特別会計（下水道事業）補正予算……………原案可決
- 平成23年度藍住町特別会計（水道事業）補正予算……………原案可決
- 平成24年度藍住町一般会計予算……………原案可決
- 平成24年度藍住町特別会計（国民健康保険事業）予算……………原案可決
- 平成24年度藍住町特別会計（介護保険事業）予算……………原案可決
- 平成24年度藍住町特別会計（介護サービス事業）予算……………原案可決
- 平成24年度藍住町特別会計（後期高齢者医療事業）予算……………原案可決
- 平成24年度藍住町特別会計（藍寿苑介護サービス事業）予算……………原案可決
- 平成24年度藍住町特別会計（下水道事業）予算……………原案可決
- 平成24年度藍住町特別会計（水道事業）予算……………原案可決
- 藍住町税条例の一部改正……………原案可決  
 地方税関係の法律及びその関連施行令等が公布されたことに伴い、本町税条例の関連規定の一部を改正
- 藍住町国民健康保険税条例の一部改正……………原案可決  
 被保険者が負担すべき費用である国保税が不足する見込みにより、賦課率を見直し
- 藍住町介護保険条例の一部改正……………原案可決  
 第5期介護保険事業計画・高齢者福祉計画策定に伴い、第1号被保険者の介護保険料を改正
- 特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正……………原案可決  
 スポーツ基本法の制定に伴い、体育指導委員の職名がスポーツ推進委員に改正されたことによる条例改正
- 地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の一部の施行に伴う藍住町条例の整備に関する条例の制定……………原案可決  
 地域主権改革の法律が公布されたことに伴い、本町条例の関係する部分を一括改正するための条例を制定
- 藍住中学校北校舎改築工事請負契約の変更請負契約の締結……………原案可決  
 工期延長と旧校舎杭引き抜き工事費の増額
- 町道の路線認定……………原案可決  
 新たに町道とする路線等の認定
- 町道の路線変更……………原案可決  
 町道拡幅工事等により終点変更の必要が生じた路線の変更
- 指定管理者の指定……………原案可決  
 パークゴルフ場の指定管理者について、引き続き「日本道路株式会社徳島営業所」を指定
- 藍住町課等設置条例の一部改正……………原案可決  
 機構改革の実施（「建設産業課」を「建設課」と「経済産業課」にする）に伴う条例改正

## 報 告

- 平成24年度藍住町土地開発公社の事業計画

## 諮 問

- 人権擁護委員候補者の推薦……………木内昌美・喜田のり子

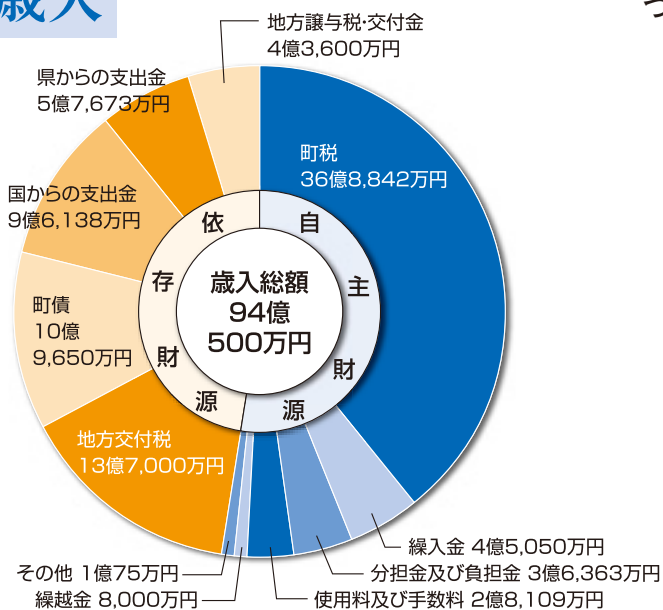
## 平成24年度 一般会計当初予算

予算  
総額

# 94億500万円

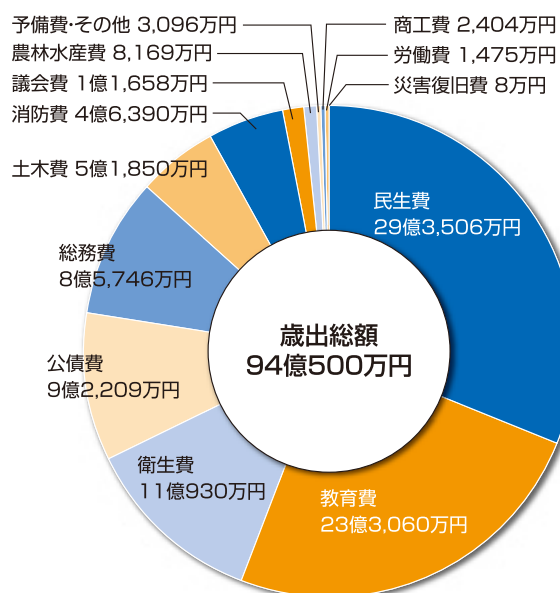
前年度当初予算対比  
5.95%減額

### 歳入



防災対策、身近な生活環境整備、安心・安全なまちづくり、子育て支援などに重点をおいた予算配分

### 歳出



※1万円未満を四捨五入しているため合計額は一致していません。

### 一般会計の主な事業（1万円未満切り捨て）

- 危機管理対策費 3,319万円  
 （地域防災計画・ハザードマップ等作成、木造住宅耐震診断補助、耐震改修補助、県のリフォーム支援事業への協調補助等）
- 後期高齢者医療費（療養給付費負担金） 1億9,599万円
- 障害者自立支援給付費 3億6,624万円
- 子どものための手当事業費 6億8,210万円
- 2保育所民間移管に伴う運営業務委託料 1億9,800万円
- 乳幼児等医療扶助費 1億6,392万円
- 西クリーンステーション管理費 4億844万円
- 中央クリーンステーション管理費 1億7,219万円
- 商工会プレミアム商品券発行補助金 700万円
- 板野東部消防組合負担金（常備） 4億1,891万円
- 新町民体育館建築事業費（24年度事業分） 9億2,705万円

### 平成24年度一般会計・特別会計当初予算

会計名	予算額	前年度当初予算対比	
一般会計	94億500万円	△5.95%	
特別会計	国民健康保険事業	31億800万円 11.72%	
	介護保険事業	19億2,540万円 2.02%	
	介護サービス事業	1,080万円 △10.00%	
	後期高齢者医療事業	2億3,820万円 14.52%	
	藍寿苑介護サービス事業	2億5,320万円 0.08%	
	下水道事業	3億3,300万円 6.05%	
	水道事業	収益的支出	4億6,570万円 8.14%
		資本的支出	1億9,190万円 32.70%

平成23年度 一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ **4億5,100万円を増額**

予算総額107億3,100万円

主な補正の内容 (1万円未満切り捨て)

減額分

- 子ども手当事業費
- 合併浄化槽補助金
- 下水道事業会計操出金

△1億4,594万円  
△1,075万円  
△1,551万円

増額分

- 退職手当特別負担金 920万円
- 一般予防接種委託料 1,232万円
- 新町民体育館工事請負費 (23年度事業分(繰越)) 6億円

平成23年度特別会計補正予算

会計名	補正額	補正後の額
国民健康保険事業	1,800万円	29億2,000万円
介護保険事業	予算総額の増減なし	19億5,650万円
後期高齢者医療事業	△390万円	2億410万円
下水道事業	△2,800万円	2億9,300万円
水道事業	収益的支出 3,000万円	4億6,064万円

陳情

1件の陳情があり、議員に配布しました。  
▼四国地方整備局および各事務所の存続を  
求める陳情書

陳情者 国土交通省管理職ユニオン四国支部

執行委員長 黒川 威

総体質問

**問** 新町民体育館に設置される太陽光発電の費用と効果はどうか。

**答** 直接工事費420万円。太陽光発電は、発電した電力は高く売れ、買う電力は安くなるが、全体の電力量からいうとごく一部にしかならないと考える。

**問** パークゴルフ場について、委託契約の期間はいつまでか。

**答** 3年間である。

**問** パークゴルフ場における台風時のがれき処理費用はいくらか。

**答** 900万円余りである。

**問** パークゴルフ場の管理費について、一定の被害を想定して、新年度予算に計上すべきではないか。

**答** 被害が出た時に処理したい。



町政のここが聞きたい

一般質問

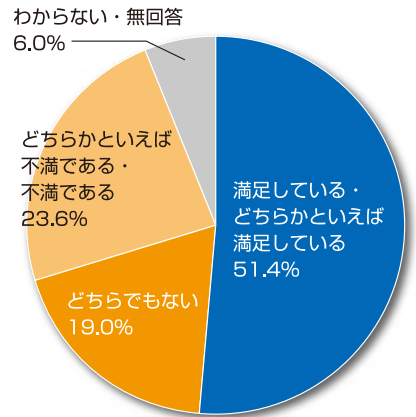
学校給食

～アンケート結果への取組について～

今後もアンケートの意見を参考として改善に努めたい

**答** 豆類を減らして欲しいとの意見については、現在は量をかなり減らしているが、文部省の基準で量が決められているため状況を見て献立を工夫するとした。麺類が伸びているとの指摘については、作業工程を改

**問** 平成21年4月より中学校で給食の調理と洗浄業務を民間委託、これに伴い給食業務の質の低下がないよう「安心・安全でおいしい給食」を目標に、給食全般の見直しを図る為、アンケート調査を実施していますが、その結果を踏まえ目標達成への取組と、昨年11月から実施の食物アレルギーを持つ園児・児童生徒への除去食について現状を尋ねます。



給食アンケート満足度調査結果

エネルギー問題  
～省エネ対策と持続可能なエネルギーについて～

本町で最も利用しやすいエネルギーは太陽光であり、新町民体育館にも太陽光発電システムを設置する予定である

善し、配膳についても工夫するとした。  
**問** 卵除去食については町内幼稚園・小学校・中学校で実施。牛乳が飲めない児童生徒には牛乳代金を返金している。アレルギーの原因食物を食しないよう保護者と十分な打合せをし配慮している。

**問** 東日本大震災により原子力発電がクリーンなエネルギーから一転、1年経過した今でも安全規制上、不明な点が報道等で示されています。  
原子力発電への依存が見直されている今、本町での省エネ対策と今後の取組、同時に早急な電力の地産地消の検討も必要、今後のエネルギー対策について尋ねます。



西岡 恵子 議員

**答** 県内の動向や太陽光発電システムの開発状況を踏まえて利用促進を検討したい。  
本町の省エネ対策は、エコスタイル期間の延長、蛍光灯の間引き、ノー残業デー実施、消費電力抑制のためのデマンド監視装置設置、公用車のハイブリッド車への買い替え等。

**問** 町道や主要幹線道路沿いに設置の町内施設への案内

町内の案内標識・カーブミラーについて

カーブミラーはさびがひどく危険な場合や写りが著しく悪くなった場合は順次交換している



太陽光発電を利用した避難所案内看板

**答** 台風襲来直後は職員が手分けして町内全域を点検・修繕に回っている。学校施設の案内標識については早速点検し、悪い状態の場合は改善したい。

内標識やカーブミラーの点検補修はどのようにしていますか。  
設置当時の原型を留めない形状のものがありません。劣化のひどいものは早急に修繕すべき、また、災害時の避難場所でもある各学校への案内標識は特に分かりやすいものを求めます。

その他の質問

- ◆ 園児・児童生徒の生活習慣について
- ◆ 高齢者対策について
- ◆ 男女共同参画プランの推進について

# 町政のここが聞きたい

## 一般質問



改築された藍住中学校北校舎

### 災害に備えた町づくりを優先せよ 排水路の調査結果がまとめ次第説明したい

**問** 地震や台風・豪雨災害から人命を守り、道路の浸水や排水路など住民の不安解消、地域の道路も非常に傷んでおり、これらを優先すること。

- ① コンサルタントに依頼した町内の調査結果と今後の対応は
- ② 町の公共施設に対する耐震計画は
- ③ 国の緊急防災・減災事業債の活用計画は
- ④ 学校施設の非構造部材の耐震対策の調査と計画は
- ⑤ 住宅耐震診断の費用無料化、住宅耐震改修制度や住

宅リフォーム助成制度の実施を

**答** ① 23年度は幹線水路の系統調査、流下能力の概略の検討等を実施。24年度は排水能力や系統を検証し、概略の設計を行いたい。② 教育施設はほぼ完了。他の施設は財源や利用状況を



林 茂 議員

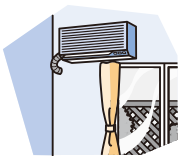
見ながら検討したい。③ 藍中北校舎改築、東部消防の消防無線デジタル化事業で活用。④ 天井材・照明器具等の非構造部材の調査費を予算計上している。⑤ ある程度の自己負担は必要。町単独での制度実施は見送っている。

### エアコン設置は生徒や 父母の強い要望

子どもたちの節電意識等も踏まえ、慎重に対応したい

**問** 小中学校へのエアコン設置は他の自治体でも進んでいる。① エアコンが設置できない理由は財政問題か、子どもたちの健康問題か  
② 前議会でエアコン設置の提案に対し、工事費用が2億7千万円必要と答弁。吉野川市が設置する工事費用と比較して高いのはなぜか

**答** ① 多大な資金支出に慎重になるのは当然であり、子どもたちの健全な発育を考慮して対応したい。② 本町は設置台数が多く、受電設備増設が必要。吉野川市は受電設備の増設は別事業としており費用に違いが出ていると思われる。



### 下水道は経済的な 負担が大きい

今後も個別訪問等を行い、  
接続率向上に努めたい

**問** 加入金が必要なくなっても、敷地内の配管工事費や加入後の下水道使用料が高くて困っている人もいます。  
(1) 公共ます設置件数が615件に対して接続が進まない原因は  
(2) 下水道の使用料で採算ベースがとれる加入件数は  
(3) 合併浄化槽の  
① 加入件数と人口普及率は  
② 第1期認可区域内と認可区域以外の件数と普及率は  
**答** (1) 接続工事費や下水道使用料が高いという理由が多かったため、今年1月から負担金・助成金を改定した。  
(2) 維持管理費による収支では平成33年度に年間収支見込みが黒字転換する計画で推計接続率約49%。  
(3) ① 2248基で39・06%。  
② 認可区域内は116基で37・66%。認可区域以外は2132基で39・15%。

### その他の質問

◆ 図書館の充実



# 町政のここが聞きたい

一般質問



停止線が消えかかった交差点

## ジェイテクト徳島工場前、排水対策について

3月末までに設計が完了し、4月には工事発注する予定と聞いている

**問** 近年異常気象により台風による大雨やゲリラ豪雨等が頻繁に発生し、本町においても従来にない記録的な集中豪雨で道路や農地の冠水の他住宅への浸水被害も発生している。特に町民懸案のジェイテクト前は、藍住インター直近で北環状線の一部だが、台風や大雨時には道路が冠水し通行止めとなる。県も前川の浚渫や改修工事も計画的に実施とのこと。早期に道路冠水の解消と、この際抜本的排水対策を。

**答** 議会からも県知事との懇話会で要望していただき、それを受けて県も改善の必要性を理解し、23年度の補正予算で計上している。また、町としてもジェイテクトに改修工事の概要を説明している。



永瀆 茂樹 議員

## 町内各交差点・道路停止線・表示板の見直しを

道路状況が変化している交差点については板野署と共に協議していきたい

**答** 壽司松さんの西側交差点については、停止線をしつかり書き直すよう板野署が公安委員会に上申していると聞いている。信号機・停止線・表示看板・横断歩道等は県の公安委員会が対応しており、町の権限外であるが、町としても改善が必要と考えられる交差点については引き続き要望してまいりたい。

**問** 笠木東野団地西出入口で江ノ口新居須線の北側停止線を少し北へ。県道松藍住線、壽司松さんの西交差点は西からの事故が多発している。表示板、ライン引きの配慮を。役場前北の商工会館等出入口道路は利用関係者が大変困惑している。早く対処を。

## スポーツ少年団員と学校クラブ活動の児童・生徒の帰宅時への防犯安全対策について

これからも大勢の目で見守る「千の瞳大作戦」の呼びかけをしていきたい

**答** 帰宅時の安全・防犯対策については、各団指導者に対しこれまで以上に指導していただくようお願いしており、学校担任からも常に指導している。また、保護者に対して携帯電話メールにより不審者情報の提供等を行っている。御提言については、関係機関と協議し、実行可能性を含め検討したい。

**問** 不審者防止策として、防犯灯設置場所確認と夕方の帰宅時間帯に行政主導で東西交番パトロール、町内防犯推進員青色パトロールの他、各団体、各地区誰でも交替で協力できるように軽自動車を購入し、学校・警察の方とも連携を取って藍住町防犯推進見守り車の実現を。

### その他の質問

- ◆ 徳島西環状線・藍住区間の早期着工について
- ◆ ポイ捨て及び犬のふん害防止について
- ◆ 新年度町内通学路の安全対策について

# 町政のここが聞きたい

一般質問

## 防災対策について

3月11日に職員を対象に  
避難所・救護所開設訓練を行った

**問** 東日本大震災以降、県においては津波対策を拡充した国の防災基本計画の見直しなどを踏まえ、東海、東南海、南海の3連動地震に備えた対策を強化する。県が1月20日公表した津波浸水予測の詳細版では多くの沿岸市町村で、災害対策拠点となる本庁舎や消防署、避難所なども浸水する恐れがあるとの事であるが本町においてはどのように防災対策を立てているか。また、想定外の津波を視野に入れた避難場所確保と避

**答** 地域防災計画の見直し、避難所マニュアルの作成、備蓄品の購入、県の安心安全なりフォーム支援事業への協調補助等。本町へ津波の影響があるとなれば津波浸水ハザードマップ作成も必要と考える。浸水対策として、ゆめタウンの3階4階、屋上部分を緊急避難場所とする協定を結んでいる。



救護所開設訓練

### その他の質問

◆ いじめ不登校について

## 選挙について

今後もあらゆる面で必要な改善が図られるよう検討したい

**問** 町長選挙より中学校の体育館から役場4階のコミユニティーセンターに開票場所が変わり、今回の町議会議員選挙では期日前投票も4階になった。4階まで行って投票はできないと選挙に行かなかったお年寄りや、前のように車から降りたらずく投票できる場所にしてほしいとの要望が多い。期日前投票や開票場所を以前のように変更できないか。

**答** 空調設備のない体育館では、投票用紙読み取り分類機等に稼働障害が起こったこと、開票作業が見えないという指摘から開票所を変更した。期日前投票所は選挙人の利便性、改正障害



小川 幸英 議員

者基本法で障害者が円滑に投票できるような施策を講じることが義務付けられたこと、投票の秘密保持の観点等から、役場庁舎4階が適当であると判断した。

**問** 一昨年から商工会が実施したプレミアム商品券あ

## 商工業振興について

商工会にはある程度の自助努力と負担をお願いしたい

**答** 近隣町の補助割合を調査した結果、北島町50%、松茂町70%である。平成22年度の町実績を基に検討、試算した結果、減額しても十分事業可能と判断させていただいた。  
いプラスカードは3年目になり、今年度は1億1千万円発行された。このプレミアム商品券の助成額を昨年度は800万円だったのがなぜ100万円減額するのか。

# 常任委員会報告

総務文教、建設産業、厚生各常任委員会が開催され、3月定例会最終日に各委員長より審査結果の報告がありました。

主な内容は次のとおりです。

## 建設産業常任委員会

3月12日に開催し、町道の路線認定箇所現場視察を行った後、付託された7議案について審査を行った。

農業振興費の廃ビニール処理事業補助金について、農業者が負担した残りをJAと町で半分ずつ補助している。産業廃棄物であるため無料で引

き取ってもらうのは難しいとのことであった。

一般排水路改良費について、前川は県の管轄だが、鹿島タイヤからジェイテクトまでの排水路は町管轄であり予算計上しているとのことであった。

藍住町全体の排水計画について、平成23年度は現況調査が主であるとの

説明に対し、床上・床下浸水は人命にかかわる問題であり最優先的に行うべきとの意見があった。

分電気代約150万円、合計約600万円必要とのことであった。

また、台風時の浸水箇所はある程度把握しているが、根本的な排水対策が必要とのことであった。

道路簡易舗装費について、予算があるから使うという状況になっていないかとの質問に、必要な道路整備を行うための配分である。指名審査委員会で協議し、無駄がないように各課の連絡を密にしたいとのことであった。

正法寺川の河道は貧弱ではないが、最終徳島市にある排水機場の能力が十分でなく、ポンプの能力を上げてもらう要望はしているが実現していないとのことであった。

千鳥橋から西側の正法寺川の管理道路について、県から占用するのであれば、今後きちんと町が管理するようにとの意見があった。

排水路浚渫機械器具借上料について、町内一斉清掃時に主要な排水路の浚渫を行うためのユニボ、トラック等の借上料とのことであった。

町債について、予算執行には十分気をつけ、基本的にこれ以上借金を増やさないよう健全な財政運営に努めたいとのことであった。

商工業振興費の地域産業人づくり支援事業について、経営課題の解決に向けた取組として商工会が行う雇用創造事業であり、全額県の補助であるとのことであった。

また、本町が管理する橋について、予防保全的な維持管理により、可能な限り長持ちさせ、橋の維持に必要な費用を縮減し、橋の安全な通行を確保するために藍住町橋梁長寿命化修繕計画が必要とのことで、計画の説明があった。



町道の路線認定箇所を現場視察する建設産業常任委員

公園管理費の光熱水費の内訳は、年間電気代約378万円、年間水道代約39万円。親水公園の修理が完了したポンプ1機



## 総務文教常任委員会

3月13日に開催し付託された7議案について審査を行った。

合併浄化槽補助金について、5年計画で各年度180基で申請しているとのことであった。

新町民体育館建築事業費について、国の交付金を受けるため工事を2期に分けた。交付金総額は1億8560万円との説明であった。また、太陽光発電を付ける計画しており、現在の町民体育館は藍住中学校の体育館となるが、夜間は大人の方が利用できることであった。

中学校の柔剣道必須科目に剣道を選択した理由は、両中学校の判断であるとのことであった。

簡易専用水道清掃委託料について、南小学校の高架水槽は耐震改修でなくなっており、3校で40万との説明であった。

町職員の駐車場使用料は、すべての町施設が対象との説明であった。

危機管理対策費の増加について、地域防災計画やハザードマップ等の作成業務委託料、防災倉庫、発電機等備品購入費、安心安全なリフォーム支援事業補助金が主であるとの説明であった。

停電時の防災井戸使用について、発電機や消防のポンプ車でくみ上げ可能だが、飲み水には使えないとのことであった。

非常食は新年度で約2500食購入予定。今後買い足していくとのことであった。

備蓄品について、新年度で災害用毛布500枚、飲料用ポリタンク80個、簡易トイレ20組、発電機4台を購入予定との説明があった。

備蓄品の保管場所は、食

料品は防災倉庫、発電機、ポリ容器等は役場隣の倉庫、毛布は中学校の空き教室とのことであった。

要保護準要保護就学援助費について、準要保護児童の基準は生活保護基準の1.3倍以下との説明であった。

幼稚園総務費の5489万円増について、保育所民間移管に伴う正規職員の異動による人件費とのことであった。

パークゴルフ場管理業務委託料について、利用料金値下げ後の差額分を委託料としているとのことであった。

各学校の机やイスの購入は補正予算で組んでいるとの説明であった。

夏休み前に図書を購入するよう教育委員会から指導していただきたいとの意見があった。

火災警報機等支援事業は、65歳以上の高齢者世帯・障害者世帯を対象に購入額の2分の1、最高5千円を補助。町営住宅の火災報知器設置率は100%とのことであった。

備蓄品の保管場所は、食

## 厚生常任委員会

3月9日に開催し、付託された11議案について審査を行った。

平成24年度予算の中で飼い犬一括管理業務委託について、狂犬病予防注射等の関係で登録している飼い犬の所有者の管理を委託しているとのことであった。

死犬等処理委託料について、路上等で死亡した大型犬を1頭あたり5千円で処分を委託している。飼い犬は飼い主に処分をお願いしているとの説明であった。

西クリンステーションの外構・煙突改修・耐火レンガ補修工事等について、3年計画で実施。耐火レンガにはガス冷却棟に剥離が見られたため、予算計上しているとの説明であった。

し尿収集業務委託料が前年より増加したことについて、ゆめタウン開店と一般家庭の実績増で1600ト

ン増加見込。トン当たりの処理費は従来どおりのことであった。

公共施設の管理委託について、藍翠苑は社会福祉協議会、老人憩いの家は老人会へ委託。女性センター等は指定管理者制度で3年ごとに委託しているとの説明であった。

原爆被爆者に対する健康診断の実施等交付金について、権限委譲で事務が市町村に下りてきたことに伴う歳入との説明であった。

難病患者等ホームヘルプサービス事業委託料について、県に登録された難病患者で身体障害や介護保険を利用できない方についての委託料とのことであった。

脳トレなどの教室は来年度も継続するかの質問に、24年度も行う予定とのことであった。

藍寿苑介護サービス事業の繰入金が増した理由について、人件費の削減によ

り繰入金も減少になったとの説明であった。もし、単年度黒字化したら民営化は必要ないのであるとの質問に、先を考えたらより思い切った改革が必要とのことであった。

藍寿苑の施設介護サービス費について、藍寿苑入所者の介護保険に請求する費用で、介護報酬改定や入所者の異動があれば変動するとの説明であった。

国保や介護保険の給付費増加について、レセプト点検、特定健診、ジェネリックの個人通知、介護予防等の予防施策により給付費を抑えていきたいとのことであった。

特定健診受診率が上がらない理由について、既に治療中、自覚症がない、めんどくさいなどが主な理由とのことであった。

国保出産育児一時金について、1人につき42万円、4か月以上の死産でも同額とのことであった。

特定健診受診者で指導が必要な方には個別訪問、面接を行い、栄養相談、運動指導につなげているとのことであった。

## 定例会案内

次の定例会は6月です。  
次号は8月に発行します。  
～お問い合わせ～  
議会事務局 ☎637-3127

## 本会議を 傍聴しませんか

本会議はどなたでも傍聴することができ、本会議当日、先着順に受け付けていますので、議会事務局までお気軽にお越しください。なお、傍聴席の定員には限りがありますので、ご了承ください。

編集委員会では、町民の声の投稿を募集しています。  
議会や町政に関するご意見をお寄せください。

## 投稿規定

- ①住所・氏名・電話番号を明記。
- ②掲載時に匿名を希望する方は申し出てください。
- ③字数は500字以内。
- ④投稿者の多い場合には、掲載月を調整する場合があります。

# 自治功労者表彰

2月24日、徳島県町村議会議長会第63回定期総会において、自治功労者表彰式が行われ、次の方々が表彰されました。  
(敬称略)

### ★全国町村議会議長会会長表彰(15年以上在職)★

奥村清明・喜田敏夫・佐野慶一

### ★徳島県町村議会議長会会長表彰(11年以上在職)★

永濱茂樹・古川義夫



## 西岡恵子議員資格決定問題

### 国家賠償請求 最高裁でも棄却

地方自治法第127条第1項による資格決定(「町内に引き続き3か月以上住所を有する」という被選挙権を有しない)にあたって、西岡恵子議員から議長及び議員が職務上行った行為が違法であるとして、町に対し損害賠償を求めて提起されていた訴訟について、昨年6月に徳島地裁で請求が棄却され、その後、高松高裁・最高裁へと控訴・上告がされていましたが、平成24年3月2日に最高裁判所の決定が出され、上告が棄却されました。

## 平石議員に辞職勧告

平石賢治議員の道路交通法違反(酒気帯び運転)に関する新聞報道を受け、4月6日に議会全員協議会が開催されました。会では平石議員から事情説明と謝罪があり、建設産業委員長と議会運営委員会委員の辞任願が許可されました。しかし、それだけでは町民の理解が得られないのではないかとの意見から、全会一致で平石議員に対し、辞職勧告を行いました。

(※この辞職勧告には法的効力はないため、平石議員の辞職が決定したわけではありません。)

# わたしの一言

乙瀬 五味 靖さん

去る3月10日に行われた「勝瑞城シンポジウム・三好氏のおもてなし」に参加させていただきました。講演内容も興味津々でとても面白く、福祉センターでの「復元料理」には驚きました。中世の権力者というものの力を見せつけられるような、山海から集めた豊富な材料を使った料理でした。現在のような便利な調味料もない時代です。当時の味付けを想像して復元する苦勞を思いながら味わいました。ぜひ近いうちに、またこのような企画をしてくださるよう待ちたいと思います。

さて、料理をいただいた会場の福祉センターは、手頃な使用料で使わせていただけるのでとても助かっていますが、一層の活用がされるのではと希望を二つほど書きます。一つは予約後のキャンセルや変更ができないのが不便なこと。一週間前までとかの期限を設定し、キャンセルや変更は認めて欲しいものです。もう一つは、パソコン・スマートフォン・タブレット端末のようなIT機器が簡単に使えるように、WiFi環境にしていただけると助かります。こうしたものの講座や勉強会に使える場所が少なくて困っています。費用をそれほど伴わずに、施設活用の道が開けるのではないのでしょうか。



「勝瑞城シンポジウム・三好氏のおもてなし」での復元料理

## 議会のうきぎ

### 2月

- 12日 藍住町議会議員一般選挙
- 13日 徳島県後期高齢者医療広域連合議会全員協議会 (徳島市)
- 16日 藍住町橋梁長寿命化検討委員会
- 20日 徳島県後期高齢者医療広域連合議会定例会 (徳島市)
- 21日 当選議員初顔合わせ会
- 24日 徳島県町村議会議長会定期総会・自治功労者表彰式 (徳島市)
- 27日 農業振興地域整備促進協議会 板野郡町議会議長会定例会 (上板町)
- 29日 第1回議会臨時会 議会運営委員会

### 3月

- 8日 3月議会定例会開会 厚生常任委員会
- 9日 中学校卒業式
- 10日 建設産業常任委員会 総務文教常任委員会
- 12日 小学校卒業式
- 13日 3月議会定例会一般質問
- 15日 3月議会定例会閉会
- 19日 議会全員協議会
- 23日 教職員離任式
- 27日 板野西部青少年補導センター組合議会定例会 (板野町)

### 4月

- 2日 教職員着任式
- 2日 藍住ひまわり保育園開園・入園式
- 4日 あいずみ保育園開園・入園式
- 6日 議会全員協議会
- 10日 建設産業常任委員会
- 10日 小・中学校入学式
- 25日 阿波しらすぎ大橋開通式 (徳島市)
- 26日 議会だより編集委員会 板野郡町議会議長会定例会 (松茂町)
- 2日 板野東部消防組合議会定例会 (北島町)



法音寺 (乙瀬) のボタン

## 編集後記

去る2月12日に町議会の選挙も終わりました。新しい議員が決まりました。29日の臨時議会にて議長、副議長が決まりました。新しい議会となりました。3月議会では平成24年度の一般会計予算も決定しました。議員の一般質問では、防災対策、高齢者施策、教育問題、環境問題、商工業の振興など、多くの課題に対して議論が交わされました。

「議会だより」では、今後も議会活動の内容を広くお知らせしてまいりたいと思いますので、御理解、御協力をお願いいたします。

## 議会だより編集委員会

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 矢部 秀行 |
| 副委員長 | 東條 義和 |
| 委員   | 西岡 恵子 |
| 委員   | 永濱 茂樹 |
| 委員   | 森志郎   |